

■各種調査の概要

- 現況情報** 交通空間や環境空間に関わる現況のデータや情報等
【主なデータ・情報】現況交通量、交通量推計、人流データ、駅前広場の施設配置、公共交通ののりば、イベント状況アクティビティ等
- 関係ヒア** 関係団体との意見交換・ヒアリング
駅周辺の関係団体（民間事業者等）を対象に、松本駅周辺の現況・課題や将来求める機能を把握
- 利用者ニーズ** 利用者ニーズ調査（アンケート）
市民や駅利用者を対象に、駅前広場（交通機能・環境機能）の利用状況や将来ニーズ、駅前広場東西の考え方についてアンケートにて意見を収集
- 関連事業** 市最新情報や関連計画から得られた駅周辺の関連事業

■現況・問題点の区分

- コンセプト①関連
- コンセプト②関連
- コンセプト③関連
- 関連事業関連

現況情報 | 利用者ニーズ

お城口は広場空間の活用ニーズが高く、「イベント・文化活動」の内訳としては、音楽・パフォーマンス、展示・アート、食等でのイベント・活動での利用が多い【P4.③-2】

関係ヒア | 利用者ニーズ

一方で、現状活動しやすい空間や松本らしさを感じられる場になっていない

利用者ニーズ

アルプス口と比較して、駅に到着してから徒歩、路線バス、タクシー、高速バス等での移動のニーズが高い【P5.④】

関係ヒア | 現況情報

お城口側のまちなかの回遊につなげる情報発信機能が乏しい【P4.③-1】

現況情報

R143によって駅前と中心市街地が空間的に分断【P3.①-2】

現況情報 | 利用者ニーズ

駅前広場からまちなかへの主要な歩行者動線となっている【P4.①-1】 【P6.④】

関係ヒア

駅前広場から松本らしい美ヶ原高原への眺望を活かすべき【P4.③-1】

関係ヒア

貸切バスの混雑が多発

関係ヒア

お城口側の路線バスの乗降場が分散（駅からの乗り換えの利便性の低さやわかりづらさ）

現況情報 | 関係ヒア

お城口側の自家用車の乗降場・駐車場は利用率が高く、ピーク時は送迎スペースが不足【P3.②】

関係ヒア

あがたの森通では、「いまよりもっと歩きやすく・居心地のよい通り」への再生に向けて、県が再整備を推進中（あがたの森通り再整備計画（案）（R8.3））

現況情報

自由通路のアルプス口側は北アルプスへの眺望点となっている【P4.③-1】

現況情報

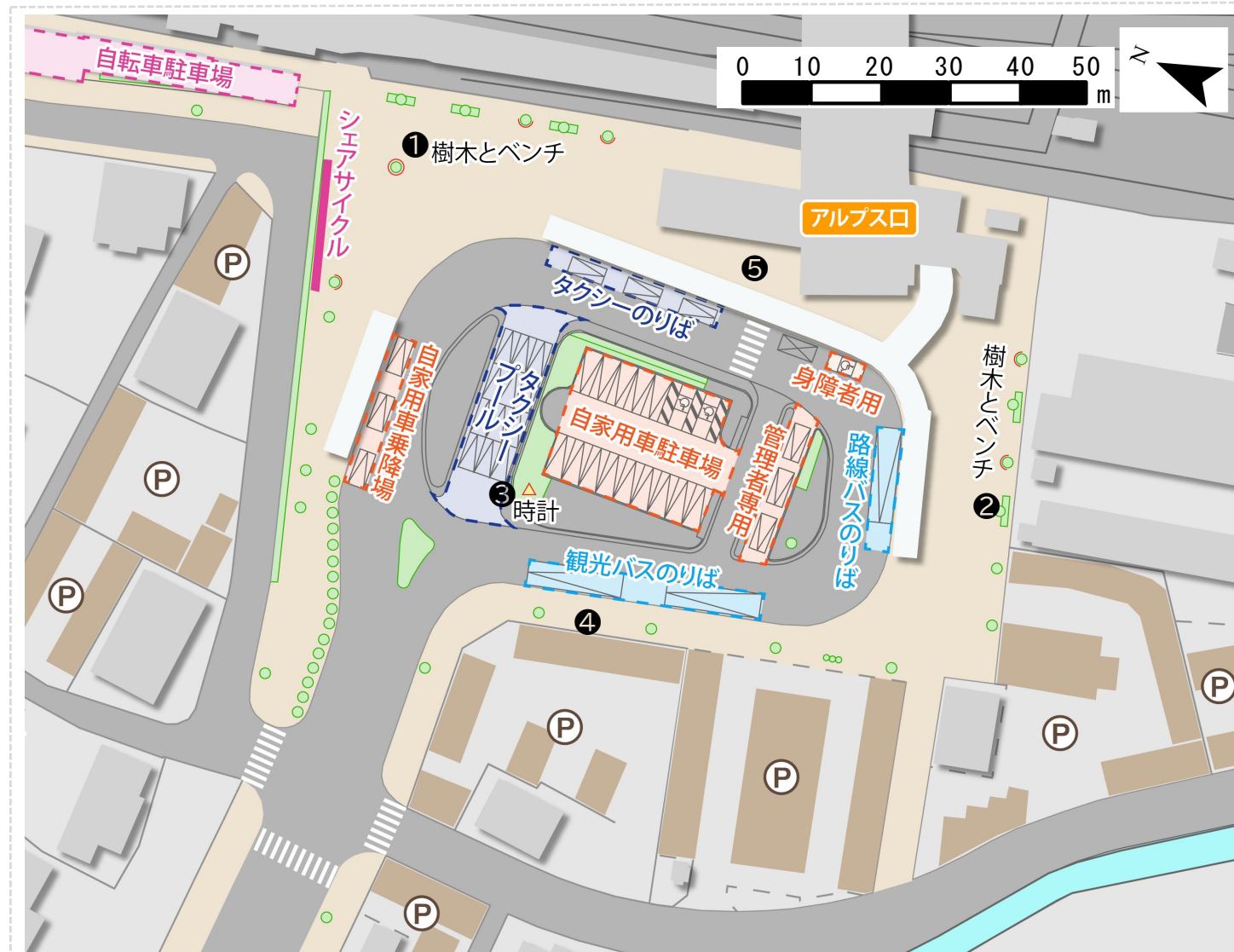
自由通路内でもイベントが実施活用例）アート展示、ストリートピアノコンサート、共生型カフェなど【P4.③-2】

N 0 10 30 50 100m
PLAN Scale 1:2000

No	分類	項目	現状	No	分類	項目	現状
1	交通結節機能	路線バスのりば	1 バース	5	交通結節機能	シェアサイクル	22台
2		観光バスのりば	2 バース	6		自転車駐車場	433台
3		タクシーのりば	2 バース	7		自家用車駐車場	16台
4		タクシープール	9 台	8		自家用車乗降場	6 台

No	分類	項目	現状	No	分類	項目	現状	No	分類	項目	現状
1	交通結節機能	路線バスのりば	3 バース	7	交通結節機能	シェアサイクル（シティサイクル）	49台	13	交通結節機能	サイクルステーション	18㎡
2		待合所・券売	1箇所	8		シェアサイクル（e-bike）	5台	14		自家用車駐車場	21台
3		高速バスのりば	6 バース	9		自転車駐車場（駅北）	2,265台	15		自家用車乗降場	6台
4		観光バスのりば	1 バース	10		自転車駐車場（お城口）	350台	16	交流・賑わい機能	広場（イベント空間）	1,000㎡
5		タクシーのりば	2 バース	11		自転車駐車場（記念公園西）	55台				
6		タクシープール	31 台	12		自転車駐車場（中条）	349台	17	行政機能	観光案内所	52㎡

▼アルプスロ



①樹木とベンチ



②樹木



③時計塔



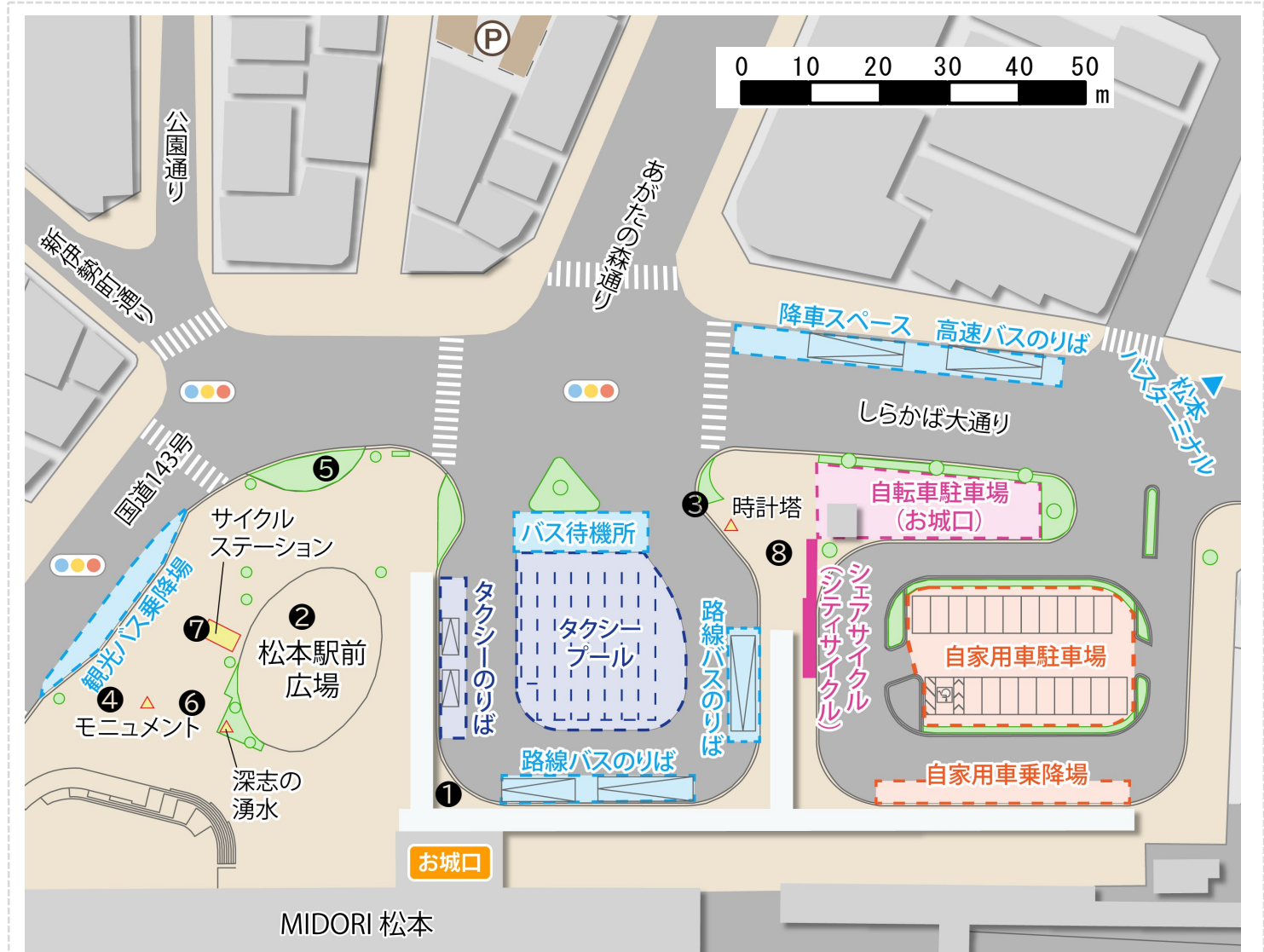
④史跡マップ



⑤案内板



▼お城口



①案内板



②憩いの広場



③時計塔



④モニュメント(播流上人)



⑤緑地・花壇



⑥深志の湧水



⑦サイクルステーション



⑧喫煙所

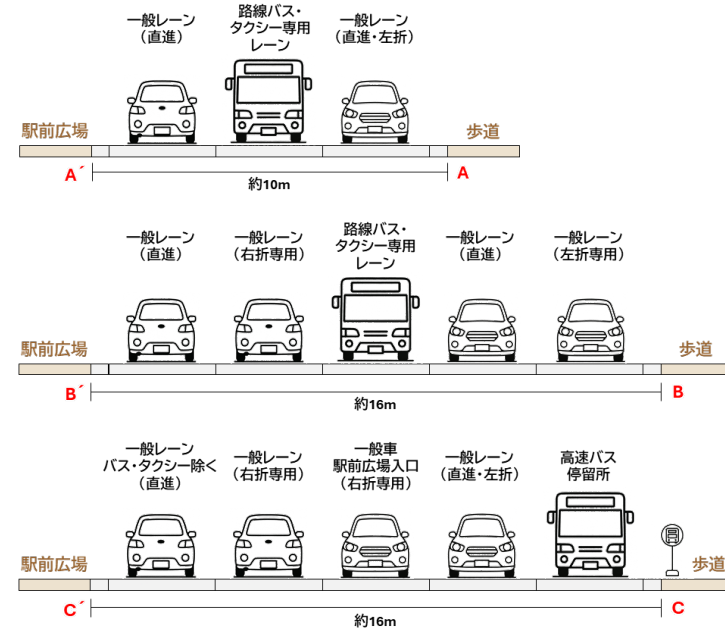


①-1.中心市街地の人流（歩行者データ）

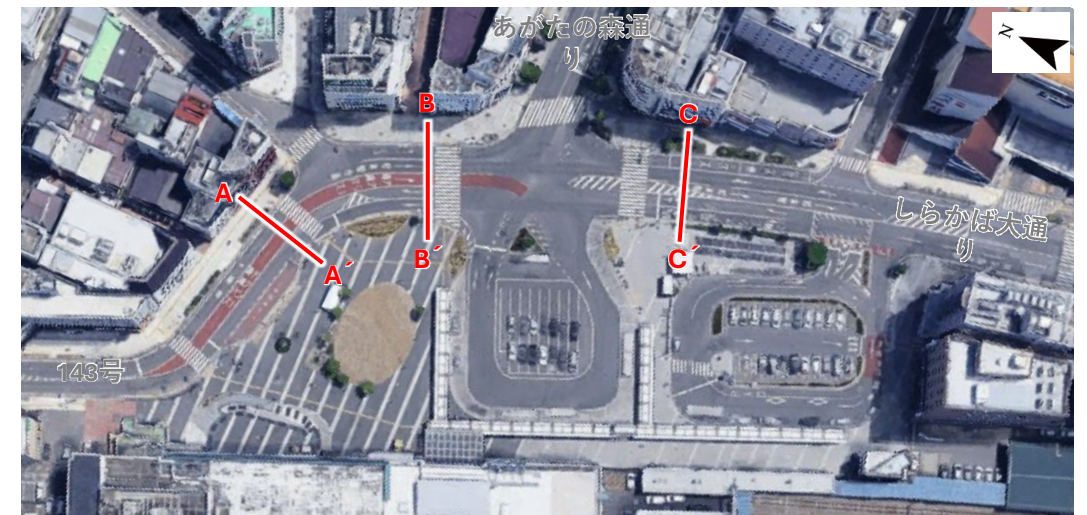


▶中心市街地の通行人口は、公園通り～本町通り～大名町通り～松本城が主要動線となっている。

①-2.お城口駅前広場周辺道路の状況

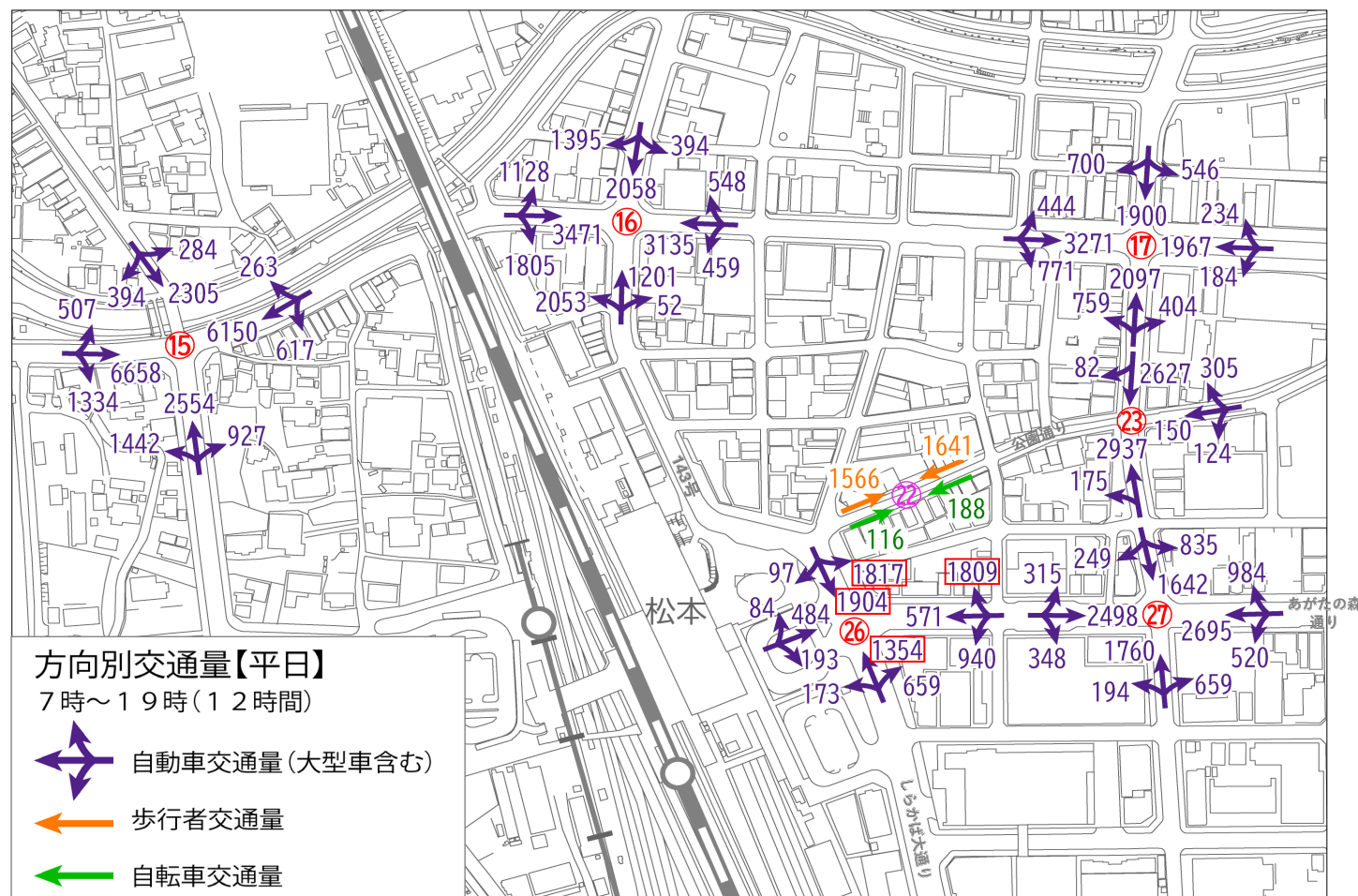


▼参考：松本駅お城口の航空写真（出典：GoogleMap）



▶駅前広場から、中心市街地への移動は約10～16m程度道路を横断する必要がある。

①-3.通過交通の状況（H27.5.21交通量調査結果）

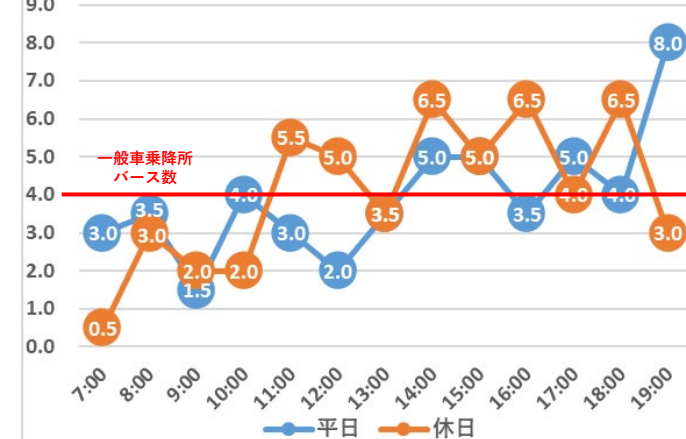


▶お城口駅前広場の前面道路の断面交通は7,000台/12h程度であるが、そのうちの多くが国道143号⇄しらかば大通り・あがたの森通り間の通過交通となっている。

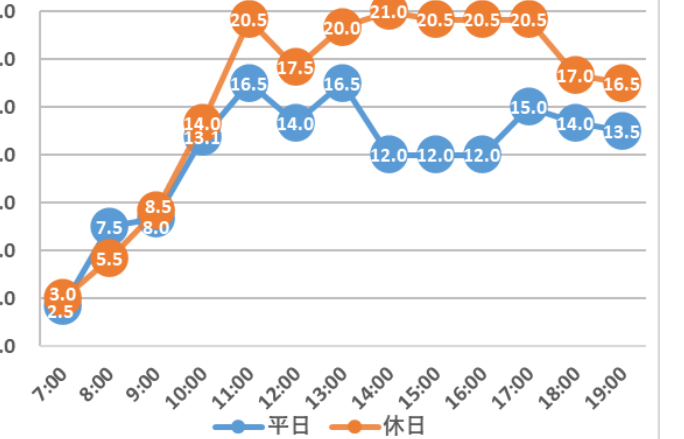
② 交通施設の利用状況

●お城口 ＜一般車乗降場・駐車場＞ 乗降場：4 バース（身障者用1台）、駐車場：21台

▼一般車の乗降ロータリーの利用台数調査



▼駐車場の利用台数調査

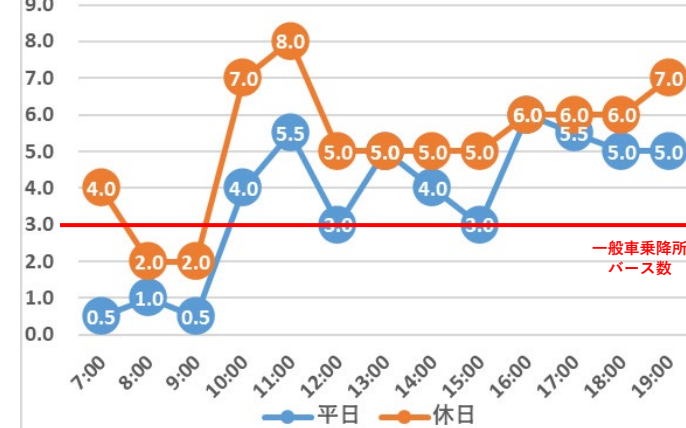


▶乗降ロータリーは、常にバース数以上の利用台数である。

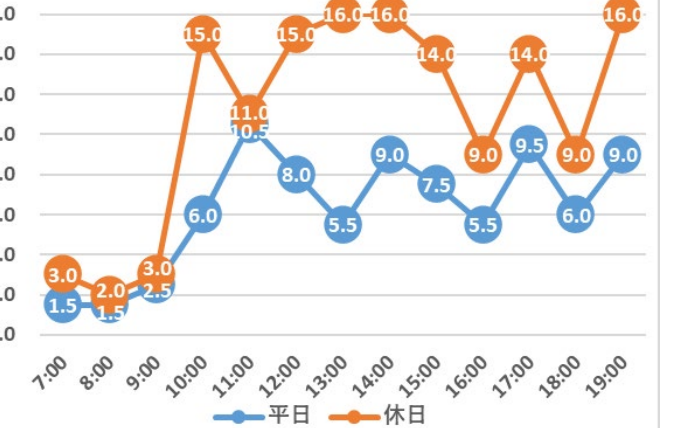
▶駐車場は、平日・休日ともに昼頃から利用者が増加。休日はほぼ満車状態である。

●アルプス口 ＜一般車乗降場・駐車場＞ 乗降場：3 バース、駐車場：16台

▼一般車の乗降ロータリーの利用台数調査



▼駐車場の利用台数調査



▶乗降ロータリーは、常に想定規模以上の一般車数である。

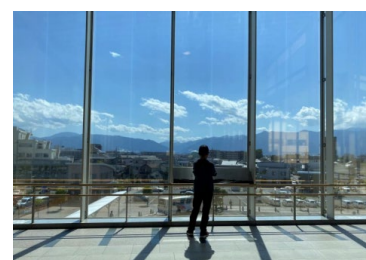
▶駐車場は、平日・休日ともに昼頃から利用者が増加し、高い利用率である。

③-1.環境空間の配置状況

■お城口

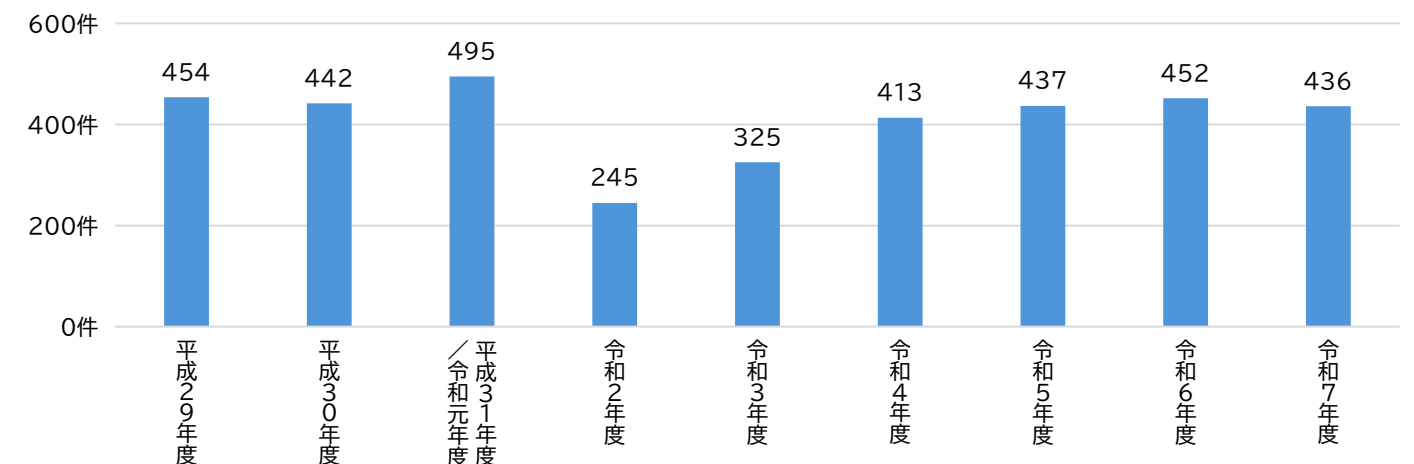


■アルプス口

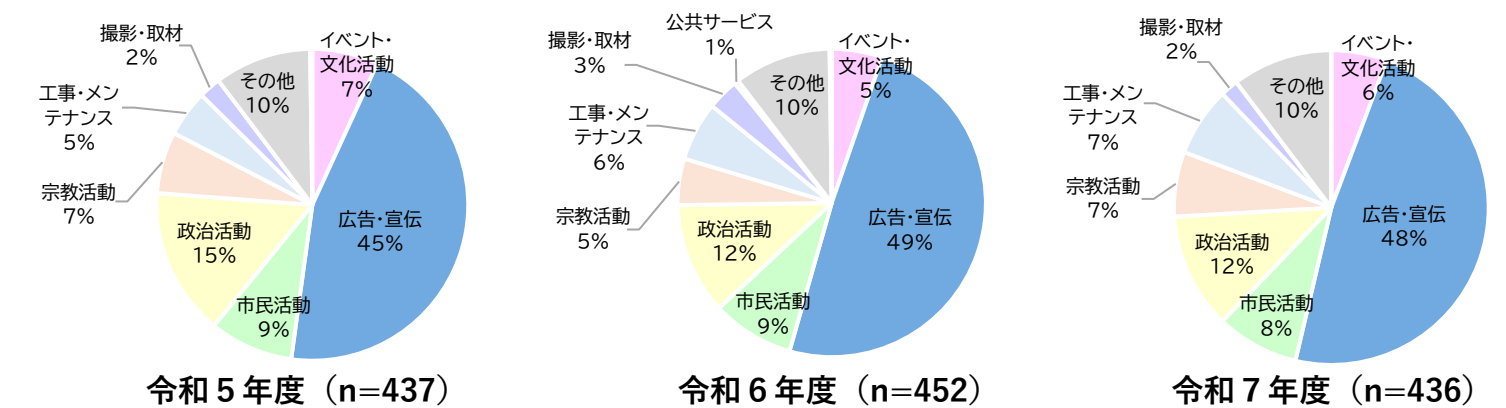


③-2. 駅前広場・自由通路のイベント等による利用申請の状況

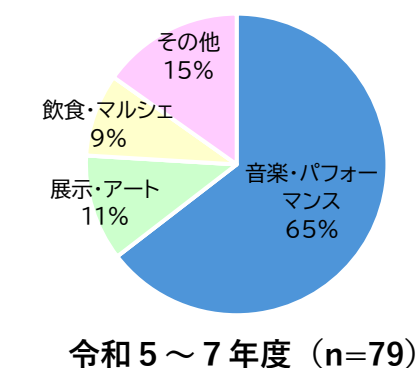
■過去10年間の駅前広場の利用申請件数推移



■直近3年（令和5年度～令和7年度）の活動内容カテゴリー



■直近3年（令和5年度～令和7年度）合計の「イベント・文化活動」の内訳



■主なイベント・文化活動の例

区分	イベント例
音楽・パフォーマンス	まつもと街なか大道芸&ジャズフェスティバル、セイジ・オザワ松本フェスティバルスクリーンコンサート、楽都・まつもとライブ、楽都まつもと夢ピアノ、琉球國祭り太鼓、新春初売り景気太鼓、路上ライブ合唱、ダンス披露、ストリートピアノお披露目、パフォーマンスなど
展示・アート	障アート展、ゆかたキャンペーン、キャンドルナイト啓発イベント、ありがとうプロジェクト、ゴジラオブジェ展示など
飲食・マルシェ	信州松本平のワインLOVER、共生型カフェ、秋の物産、春の物産展など
その他	ゴミ拾い活動、天体観測、鉄道イベント、本読み会など

④. アンケート調査の結果

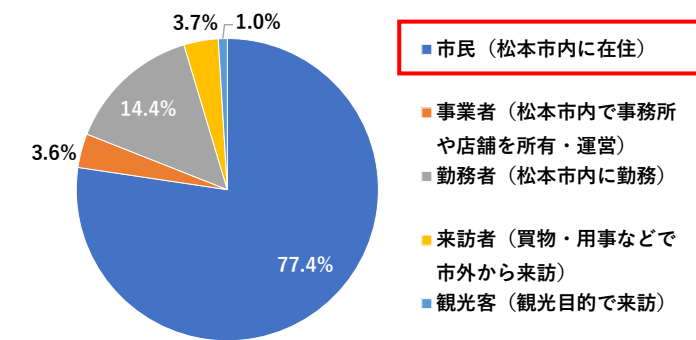
■ アンケート概要

アンケートの目的	・ 駅前広場（交通機能・環境機能）の利用状況や将来ニーズ、駅前広場東西の考え方について意見を収集し、駅前広場に求められる機能や施設配置素案の検討に活かすことを目的に実施。
調査期間	・ 令和8年1月23日（金）～2月28日（土）
回答手法	・ WEBアンケート
周知方法	・ 郵送：3000部（チラシの配布） ・ 松本駅での配布（約500部） ・ 各種SNSによる広報
回答数	・ 1,848通

1. 回答者属性

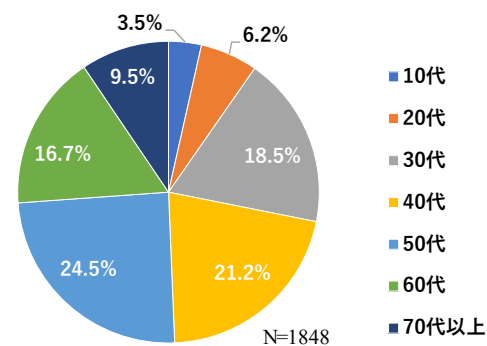
○属性 ※複数回答可

- ✓ 回答者数は、「市内」が77.4%で最も多い。
- ✓ また、「勤務者」、「来訪者」、「観光客」の松本市への来訪者が約2割を占める。



○年代

- ✓ 回答者の年代構成は50代が最も多く（24.5%）、次いで40代（21.2%）、30代（18.5%）となっており、30～50代で全体の約6割を占める。一方で、10代、20代の若年層の回答は約1割と相対的に少ない。

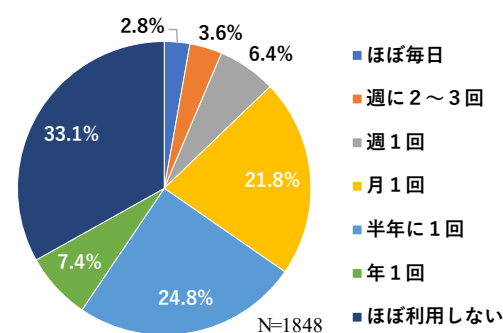


2. 駅前広場の主な利用状況

アルプス口（西口）

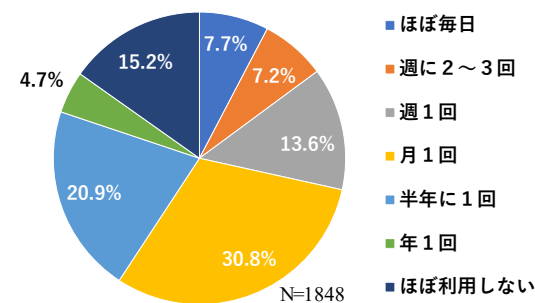
○駅前広場の利用頻度

- ✓ アルプス口の利用者は、週1回以上の日常的な利用者が約1割と少なく、月1回～年1回の不定期な利用が半分を占めている。
- ✓ また、ほぼ利用しない人が約3割となっている。



お城口（東口）

- ✓ お城口の利用者は週1回以上の日常的な利用者が約3割、月1回～年1回の不定期な利用が半分を占めており、アルプス口と比較し利用者が多い傾向にある。
- ✓ ほぼ利用しない人が約2割となっている。

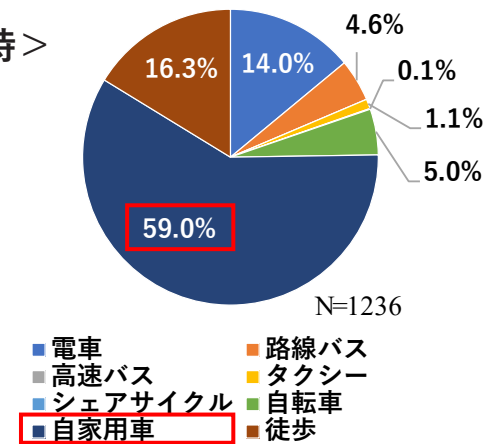


アルプス口（西口）

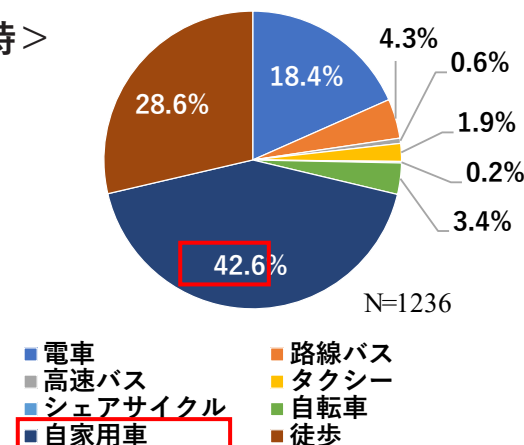
○駅前広場の“到着時”と“出発時”の交通手段

- ✓ アルプス口への到着時の交通手段は自家用車が59.0%、次いで徒歩が16.3%、鉄道が14.0%で、来訪時には自家用車が主で公共交通利用は約2割である。
- ✓ 出発時は自家用車が42.6%、徒歩が28.6%、鉄道が18.4%で、来訪時と比較して徒歩や自転車、公共交通の利用が増加している。

< 到着時 >

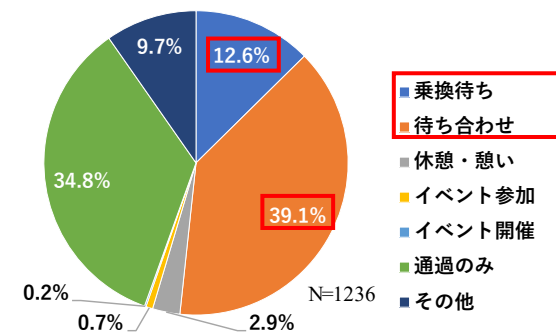


< 出発時 >



○駅前広場の主な使い方

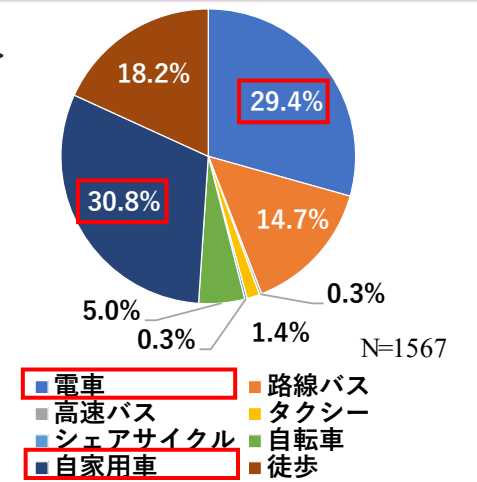
- ✓ アルプス口駅前広場の使われ方は、待ち合わせが39.1%、通過のみが34.8%、乗換待ちが12.6%で、通過・滞留機能が約7割の利用である。（特に待ち合わせ利用が多い）



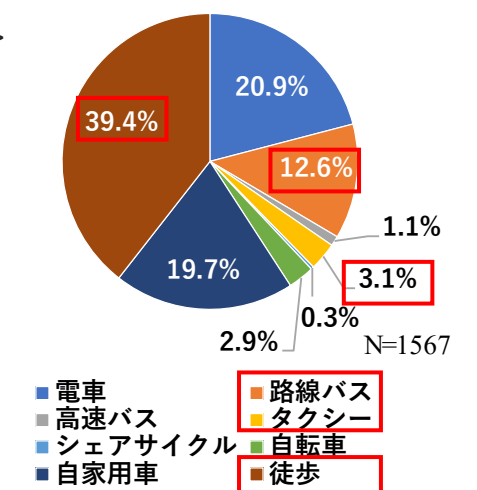
お城口（東口）

- ✓ お城口への到着時の交通手段は自家用車が30.8%、次いで鉄道が29.4%、徒歩が18.2%、路線バスが14.7%で、来訪時には公共交通（鉄道・バス）が3～4割となっており自家用車利用より多い。
- ✓ 出発時は徒歩が39.4%、鉄道が20.96%、自家用車が19.7%、路線バスが12.6%で、お城口からの移動では徒歩もしくは公共交通の利用が主である。

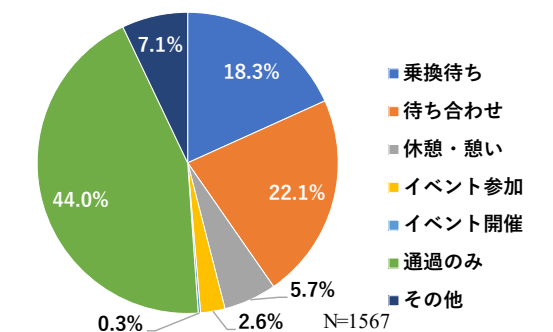
< 到着時 >



< 出発時 >



- ✓ お城口駅前広場の使われ方は、通過のみが44.0%、待ち合わせが22.1%、乗換待ちが18.3%で、通過・滞留機能が約7割の利用である。（特に通過のみが多い）

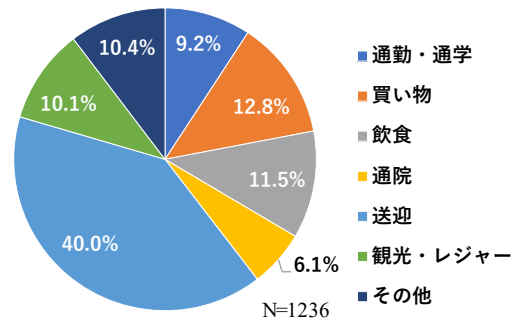


2. 駅前広場の主な利用状況

アルプス口（西口）

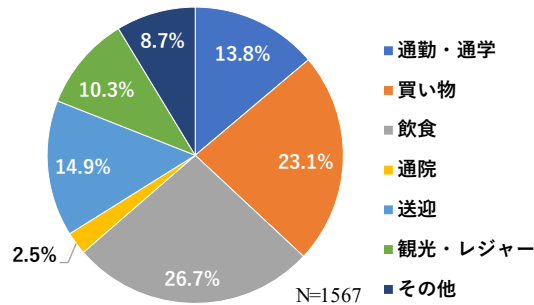
○駅前広場から移動するときの目的

- ✓ アルプス口の駅前広場からの移動目的は、送迎が40.0%で最も多いほか、通勤・通学、買物、飲食、観光・レジャーが約1割と多様な移動目的である。



お城口（東口）

- ✓ お城口の駅前広場からの移動目的は、飲食が26.7%、買い物が23.1%と市内活動を目的として移動が多い。
- ✓ また、送迎は14.9%であり、アルプス口と比較して駅前広場の利用目的が大きく異なる。

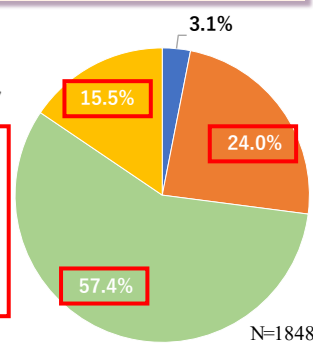


○徒歩でのお城口から中心市街地（松本城方面）への移動経路

- ✓ 駅前広場（お城口）から中心市街地（松本城方面）への徒歩での移動経路は、「公園通りルート」が57.4%で最も多く、次いで「新伊勢町通りルート」が24.0%、「あがたの森ルート」が15.5%となっている。
- ✓ 一方、「国道143・女鳥羽川ルート」は3.1%と、徒歩での移動経路として選択されづらい結果となった。

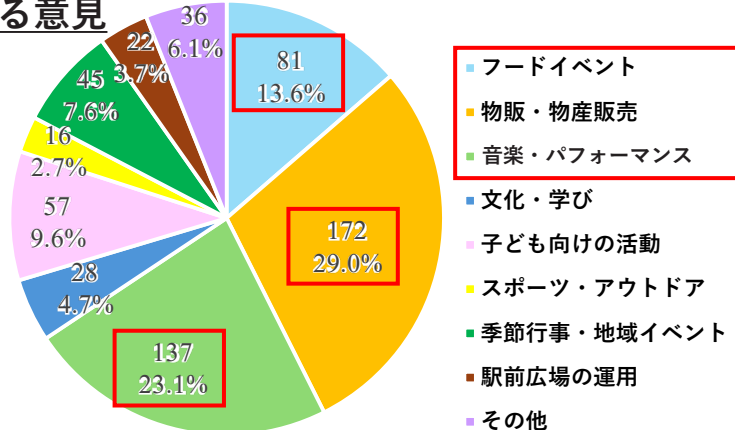


- ①国道143・女鳥羽川ルート
- ②新伊勢町通りルート
- ③公園通りルート
- ④あがたの森ルート



3. 広場空間の活用ニーズ

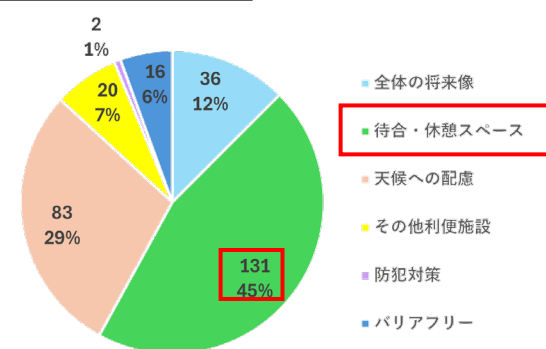
○活用ニーズに関する意見



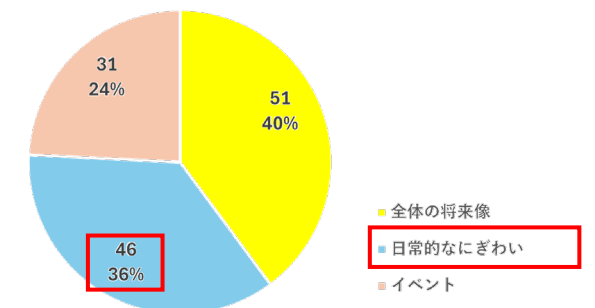
項目	概要	項目	概要
フードイベント	✓ キッチンカー・屋台の出店・集積 ✓ ビール・ワイン・日本酒など「お酒」をテーマとしたイベント ✓ 地元食材・特産品・名物を活かしたイベント ✓ 定期開催・恒常的なフードイベントの実施 ✓ 食べ歩き・回遊型イベントの提案 ✓ 滞留しやすい飲食空間・休憩スペース ✓ 若者・子ども・観光客も楽しめる要素の付加	子ども向けの活動	✓ 子どもが安心して遊べる常設的な遊び場 ✓ 雨天時や季節を問わず使える屋内・屋根付きスペース ✓ 子育て世帯が利用しやすい駅前環境への改善要望 ✓ 子ども向け・親子向けイベントの開催 ✓ 駅前ならではの体験性・象徴性への期待 ✓ 安全・安心への配慮（治安・分煙・見守り）
物販・物産販売	✓ マルシェ・朝市・定期市の開催 ✓ フリーマーケット・蚤の市・古本市 ✓ 地元特産品・地場産品の販売・PR ✓ クラフト・工芸・作家系マーケットの開催 ✓ 物販と滞在・休憩機能の両立	スポーツ・アウトドア	✓ 健康づくり・軽運動（体操・ヨガ・ストレッチ等）のイベント ✓ 山岳・アウトドア文化を活かした展示・イベント ✓ スポーツイベント・体験型プログラム ✓ スポーツ観戦・パブリックビューイング
音楽・パフォーマンス	✓ 「楽都松本」を前面に出した音楽による賑わい演出 ✓ 路上ライブ・ストリートミュージシャンの公認 ✓ 誰でも使える発表の場・表現の場の整備 ✓ 若者文化・学生文化の発信拠点としての活用 ✓ 定期開催・曜日別・通年型イベントの提案 ✓ 賑わい創出と騒音・通行への配慮を求める意見	季節行事・地域イベント	✓ 四季を感じられる定例的なイベントの実施（花・食。祭り・ライトアップ等） ✓ 地域に根ざした祭り・伝統行事の駅前展開 ✓ 市民と観光客と一緒に楽しめる交流型イベント
文化・学び	✓ 松本らしい文化・芸術を感じられる展示・イベントの実施 ✓ 図書・学習機能（ミニ図書館等）の設置・強化 ✓ 市民参加型のワークショップ・体験型イベント ✓ 高齢者・子ども・多世代の交流と学びの場 ✓ 「学都・楽都・岳都」を体感できる空間づくり ✓ 文化的雰囲気を実感的に感じられる広場への期待	駅前広場の運用	✓ 誰もが参加・出店できる開かれた運用への期待 ✓ 出店・利用のハードルを下げる仕組みづくり ✓ エリアマネジメント等による運営体制の構築 ✓ 一定のルール・審査を設けた秩序ある運用
子ども向けの活動	✓ 子どもが安心して遊べる常設的な遊び場 ✓ 雨天時や季節を問わず使える屋内・屋根付きスペース ✓ 子育て世帯が利用しやすい駅前環境への改善要望 ✓ 子ども向け・親子向けイベントの開催 ✓ 駅前ならではの体験性・象徴性への期待 ✓ 安全・安心への配慮（治安・分煙・見守り）	その他	✓ 自由度の高い市民利用への期待 ✓ 休憩・滞在機能（ベンチ・カフェ・日陰等）の充実 ✓ 暑さ・気候対策（夏季配慮） ✓ 交流・出会いを生む仕掛けへの意見 ✓ 多世代が共存・交流できる場への期待 ✓ 観光案内・情報発信機能の強化 ✓ 多機能的な場としての柔軟活用品 ✓ 落ち着いた雰囲気・治安への配慮

4. 駅前広場の快適性・にぎわいに対する意見・アイデア

○快適性に関する意見



○にぎわいに関する意見



項目	概要（特に多かった意見を抜粋）
待合・休憩スペース	✓ ゆっくり過ごせる憩いの空間の不足 くつろげる場所がなく「ただ通過するだけ」という現状への不満が多い。 ✓ ベンチ・椅子など座れる場所の増設 電車・バス待ち、待ち合わせ時に座れないという指摘が非常に多い。 ✓ 待ち合わせ・時間調整のしやすさ 落ち着いた待ち合わせできる明確な休憩・滞留ポイントを望む声。 ✓ 緑・芝生・公園的な空間 木陰、芝生、植栽など、都市の中の「公園的」な居場所への要望。

項目	概要（特に多かった意見を抜粋）
日常的なにぎわい	✓ 駅前商業・駅ビルの空洞化への危機感 PARCOや井上百貨店の閉店以降、駅前が「寂れた」「閑散としている」と感じている市民の声が多い。 ✓ 日常的に人が集まる“核”となる施設の必要性 用事がなくても行きたくなる商業施設・飲食・交流機能がないことが、にぎわい不足の原因という指摘。 ✓ 買い物・飲食・くつろぎが同時にできる環境 惣菜、弁当、カフェ、地元産品など、日常使いできる店舗を求める声。 ✓ 若者・高校生・学生の日常的な居場所不足 放課後や空き時間に過ごせる場所がなく、若者が駅前から離れているとの意見。

アクセス



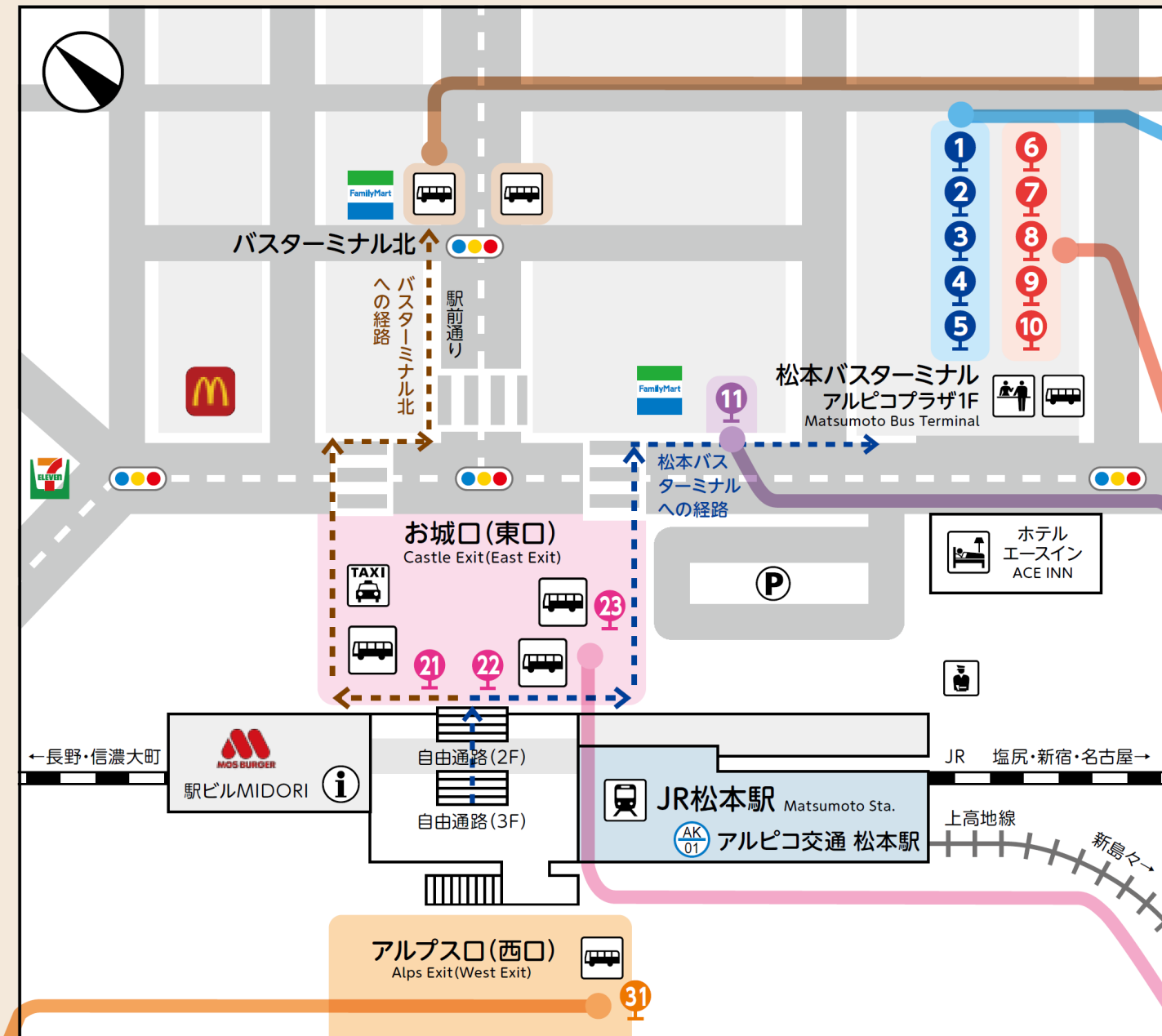
松本駅お城口・アルプス口

JR 松本駅改札口から下り階段、エスカレーター（エレベーター）、徒歩約 1 分



松本バスターミナル・バスターミナル北

JR 松本駅改札口から下り階段、エスカレーター（エレベーターお城口方向）、横断歩道、徒歩 3 分



松本駅アルプス口

のりば	系統番号	路線名	ページ	主な目的地
31	230	合庁ライナー	55	合同庁舎
	300	南部循環線	56	笹部団地、なんなんひろば、コモ庄内、相澤病院方面
		松本・島内線	58	なぎさライフサイト、丸の内病院、合同庁舎、浮世絵博物館・歴史の里方面

系統番号（行先番号）のご案内

松本市内一般路線には系統番号がございます。

★系統番号の 10 の位はバス路線の主な経由地を表します。

20: 市民芸術館経由、30: 松本城経由、40: 松本城・蟻ヶ崎経由、50: 東町経由、60: 寿台東口経由、70: 鎌田経由、80: 蟻ヶ崎経由

★系統番号の 1 の位は運行の方向を表します。

「1～9」は主に松本駅またはバスターミナル出発の各方面行き、「0」は各方面から松本駅または松本バスターミナル行き

★系統番号が 3 桁のものは、行き・帰りの区別のない循環系統路線を表します。

100: 循環線、200: タウンスニーカー・合庁ライナー、300: 南部循環線



のりば別行き先ご案内

バスターミナル北

のりば	路線名	ページ	主な目的地
バス ターミナル北	ほしみ線	71	中浅間、稲倉、一の瀬方面
	中山線	69	神田、中山霊園口、古屋敷方面
	入山辺線	67	里山辺出張所、入山辺出張所方面

松本バスターミナル

のりば	系統番号	路線名	ページ	主な目的地
1 2		松本駅お城口入線車両待機場		
3	31	美ヶ原温泉線	39	松本城、市役所、惣社、美ヶ原温泉方面
	45	アルプス公園線	44	松本城、市役所、蟻ヶ崎高校、アルプス公園方面
	55	四賀線	52	東町、信州大学、岡田東区、四賀支所方面
4	23,24	並柳団地線	51	秀峰学校、埋橋、並柳団地方面
	61,62	寿台線	49	庄内町、出川、寿台東口、村井駅方面
	63	松原線	49	庄内町、出川、寿台東口、寿台支援学校北、棚峯方面
	64	内田線	49	庄内町、出川、寿台東口、倉村方面
5	41	岡田線	43	松本城・市役所前、法務局前、岡田町方面
	57	鹿教湯温泉線	44	東町、信州大学、岡田町、鹿教湯温泉方面
	71,72,73	空港今井線	45	高宮、神林、信州まつもとと空港方面
	74,75	大久保工場団地・神林線	45	高宮、大久保工場公園、管理会館、神林出張所方面
	76,77,78	山形線	47	笹部団地、臨空工業団地、山形村役場方面
6～10		高速バス、特急バス ほか	77～82	新宿行、名古屋行、京都・大阪行
			83	高山・新穂高温泉行
11		高速バス	83	上野・東京ディズニーリゾート®・成田空港行

松本駅お城口

のりば	系統番号	路線名	ページ	主な目的地
21	200	タウンスニーカー北コース	54	松本城、市役所、旧開智学校方面
	220	タウンスニーカー南コース	55	相澤病院、コモ庄内、ハローワーク方面
	100,110 81	北市内線 (東まわり・西まわり・信大病院行)	41～42	松本市美術館、信大病院、深志高校、蟻ヶ崎高校方面
22	210	タウンスニーカー東コース	54	松本市立博物館、蔵のまち中町、イオンモール、あがたの森公園、松本市美術館方面
	120	横田信大循環線	33	松本市美術館、秀峰学校、横田、松本第一高校方面
	21	新浅間線	37	松本市美術館、秀峰学校、横田、松本第一高校、浅間温泉方面
23	130	信大横田循環線	29	信州大学、松本第一高校方面
	32	浅間線	37	松本城、市役所、信州大学、浅間温泉方面